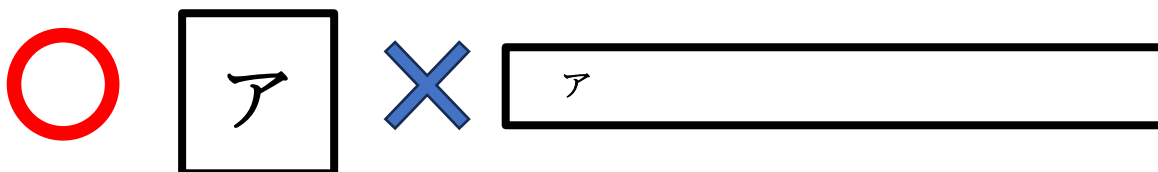


■答案用紙の作り方

YouMark Personal は解答用紙のレイアウト指定はなく、自由な（既存の）用紙をデジタル採点できるのが強みですが、自動採点に関しては、認識率を上げるコツ（条件）がいくつか存在します。

1. 解答枠はできるだけ正方形に近い方が良い

長方形だと枠内の記入位置が生徒毎に変わり、認識率に影響が出やすい



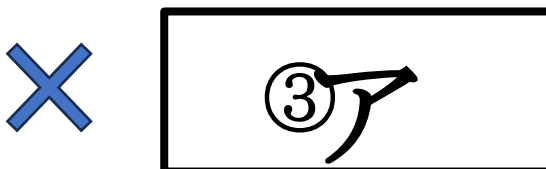
2. 解答枠に十分なスペースがある

枠が細く狭いと、枠線と生徒の筆跡が交差し、認識率が低下する
また生徒が小さな文字を書き、文字が潰れやすい



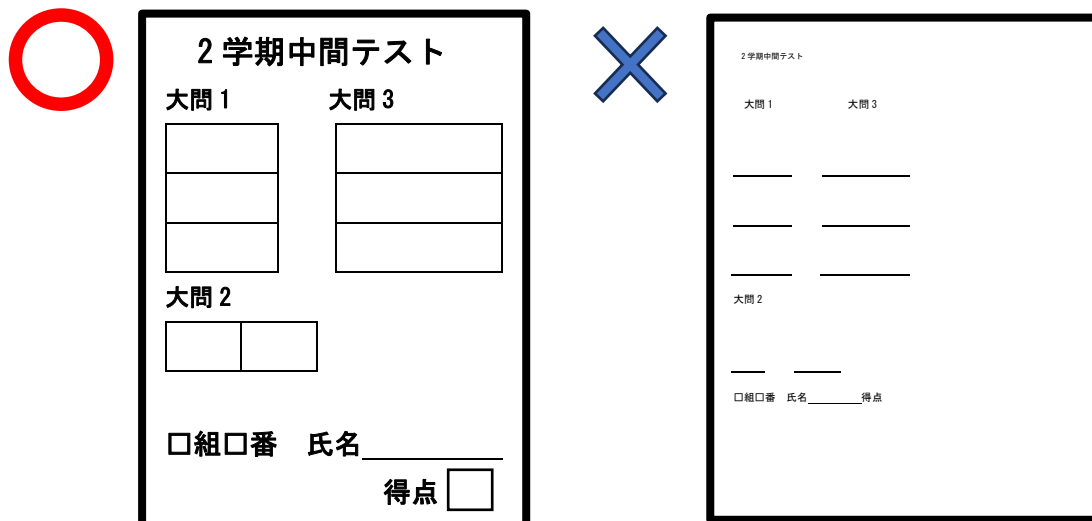
3. 解答欄内に刷込みの文字がない方が認識率は上がる

文字と生徒筆跡が交差すると認識率が低下する



4. 解答用紙のレイアウトを調整する

タイトル・氏名記入印字、合計点の「点」などの文字を大きなフォントにする
大問ごとの余白を少しとり、用紙の一部に大きな空白が生まれないようにする。



・文字数は1文字のみ

数字で答えさせる問題でも原則選択問題のみです。

複数の文字が書かれていると「認識不可」か「何かしらの1文字」と認識します。

また選択肢の幅が狭いほど認識率は上がります。



・選択肢の解答に特殊文字（○付き文字や()文字）を書かせない

正確に認識できません。



■設定用画像のスキャン条件

1. 設定用画像および生徒答案画像、スキャンの色は「グレースケールカラー」にする（白黒は厳禁）
2. 設定用画像および生徒答案画像、同じ原稿サイズを用いる（同じ印刷物）
3. 設定用画像には、PDF や Word、Excel を JPEG に加工したものの使用はできず
答案用紙の配布用原本をスキャンすることが必須
4. 設定用画像および生徒答案画像、スキャン解像度を揃える（200dpi で十分）